

学校教育目標

夢をもち、共に学び続ける富丘の子



け：げんきな子 や：やさしい子 き：きいて伝える子

自己調整力とコミュニケーション能力

やり抜く力、創造性を育む教育の推進

しつもん はつげん

質問・発言できるようになりたい

せんばい りっぱ すがた そうりつ しゅうねん むか

○先輩たちの立派な姿 創立150周年を迎えます

四 中 校 区 の「20歳を祝う集い」に出席させていただきました。スーツや着物を着た皆さんの先輩たちが集いに参加していました。須藤市長からのお祝いのメッセージ、武井区長会長様の祝辞、当時の興水校長先生を始めとする恩師など祝福されていました。二十歳の先輩たちは大変落ち着いていて全体的にとってもよい雰囲気の集いでした。代表者が、小中学校での生活は「かけがえのない瞬間の連続」で地域の方、家族や学校の職員など守ってくれた方々がいたと話してくれました。

富丘小学校は、今年150周年を迎えます。学校がつくられてから、今年20歳を迎えた先輩たちを含め今日まで本校で多くの人々が学んできました。皆さんの御家族や御親戚でも富丘小の卒業生だという人もいらっしゃるでしょう。「私も富丘小だったんだよ」と富丘小の卒業生であることに誇りをもって話してくださる地域の方がいらしゃいます。

ふ じ さん がくしゅう はつびょうかい じ ぶん かんが はつびょう

○富士山学習発表会 自分の考えを発表できるようになるには

1月 末 に 富 士 宮 市 の 富 士 山 学 習 発 表 会 が 行 わ れ、本 校 は 四 中 会 場 で 行 わ れ た 発 表 会 に 児 童 会 の 代 表 6 年 山 下 さ ん と 発 表 代 表 の 4 年 生 が 参 加 し ま し た。本 校 の 発 表 は、「す み や す い ま ち 富 丘 ～ わ た し た ち に で き る こ と ～」と し て、け や き 学 習（総 合 的 な 学 習）で 学 ん だ こ と「福 祉」に つ い て 発 表 し て く れ ま し た。内 容 的 に は、み ん な が 幸 せ に な る に は ど う し た ら い い か の 追 究 で し た。市 の テ ー マ「問 い を 積 み 重 ね る」に 近 付 く こ と が で き ま し た。

発 表 後、天 笠 名 誉 教 授（千 葉 大 学）よ り、全 市 の 児 童・生 徒 に 対 し、さ ら に よ く す る に は「質 問 す る 力」を 付 け た い と の 御 指 導 が あ り ま し た。私 た ち も、全 校 児 童 760 名 で、「き い て 伝 え る 子」に 近 付 け る よ う に 努 力 し て い ま す。具 体 的 に は、以 前 紹 介 し ま し た が、一 つ は、相 手 が 聞 い て ほ し い と 思 う こ と を 質 問 す る こ と で す。ま た、以 前 も 紹 介 し た 技 が 使 え ま す。「比 べ る」とい う 技 で は、自 分 の 考 え と 比 べ て 質 問 し て み る と 様 々 な 意 見 が 言 え る と 思 い ま す。ま た、「具 体 例 を 考 え る」で は、発 言 し た 友 達 の 内 容 の 身 近 な 具 体 例 を 考 え て み て 質 問 し て み る こ と も で き る で し ょ う。授 業 で 自 分 の 意 見 を 言 え な い で 困 っ て い る 人 に は そ の よ う な こ と に チ ャ レ ン ジ し て ほ し い で す。

2月の朝礼から 校長 植松宗一郎

夢をもち、共に学び続ける 富丘の子

富士山学習PartⅡ 発表会

1/27(土)に富士山学習PartⅡ発表会が市内6会場で行われました。富丘小は、6-4山下琳太郎さんを学校の代表として富士宮四中会場に参加し、富士宮三中、貴船、西小との小中での交流が行われました。



本校はプレゼンテーション発表を行い、4年生が8名参加しました。けやき学習の時間を使って4年生は、福祉について追究活動を行ってきました。調べたことを「すみやすいまち富丘」という題で発表しました。障害を持っている方の気持ちをするために車いすやアイマスクなどを使って体験したことや手話や様々なところで使われている点字、盲導犬のことやパラスポーツのことなどを多くの人の前で堂々と発表しました。最後に様々な方法を使ってみんなに伝えていくことで、障害を持っている方やお年寄りなど「誰にとっても」すみやすいまちづくりにしていきたいと感想を述べました。



大谷翔平選手からのグローブが届きました 昨年度から話題となっている大谷翔平選手からのグローブが富丘小学校にも届きました。今後、2/7に委員会から全校にお披露目式を行いその後クラスごとに回していく予定です。大谷選手の手紙には、「私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球



こそが私が充実した人生を送る機会を与えてくれたシンボルだからです。」とのメッセージが添えられていました。今でも充実した人生を送るために努力し続ける大谷選手のように、子供たちも夢をもち、それに向けてがんばる勇気をグローブから受け取って欲しいと思います。現在は正面玄関に展示してありますので、御来校の際は、是非御覧ください。



5年生引き継ぎ式に向けて

1/26に5年生は、引き継ぎ式や送る会に向けての話し合い全体会を行いました。5年生はどの子も、6年生から引き継ぎ、最上級生になるという気持ちで真剣に取り組んでいました。3学期は、次の学年の0学期とも言われ、今年度のまとめや新年度に向けての意欲を高めていきます。きっと来年度も立派に富丘小を引っ張って行ってくれると思います。



授業参観

1/12には、御参観、また、徒歩での御来校ありがとうございました。入れ換えもなく落ち着いて参観していただくことができました。体育の授業参観もあり、様々な子供たちの様子を参観できるように工夫していきます。これからも富丘小の教育活動への御理解・御協力をお願いします。

寒さに負けずがんばってます。



寒さが厳しい中ですが、冬だからこそできる活動もあります。1年生は、牛乳パックに水を入れて外に置き、自然にできる氷を作りました。3学期ならではの光景です。また、感染症対策で子供たちの体力の低下が見られたため、今年度は体育の授業を通して走ったり、なわとびをしたりと子供たちの体力向上のための取組を行ってきました。しかし、一度落ちてしまった体力は難しいため、来年度も基礎体力向上に取り組んでいきます。様々な活動を通して体力を付けていって欲しいと思います。